ソフトに関する利活用の方向性

[1]七北田公園の利活用コンセプト

美しい風景のなかで、人が集い、にぎわいあふれる公園
～みんなでつくる泉中央の杜のオアシス～

[2]七北田公園利活用の 3 つの方向性

方針①　公園の資源を生かし、イベント等の実施による利活用を推進し、にぎわいを創出する
方針②　誰もが快適に利用できるハード整備や新たな公園サービスを導入する
方針③　市民協働による柔軟な運営や質の高い維持管理により、公園の魅力向上を図る

[3]利活用エリア区分と取り組みの方向性(ソフト面を中心に記載)

■芝生のエリア

⇒芝生広場を最大限に活用し、イベントを含めたあらゆる活動が快適に利用できる空間へ

・適切な管理による良好な広場環境の維持・保全
・仙台最大級の屋外イベント広場としての活用
・大型イベントの誘致
・多様化するニーズに対応する新たな公園サービスの導入

＜取組例：ボール遊び等の柔軟なルールの設定、フードフェスや熱気球等のイベント開催、移動伸縮式テントの導入等＞

■エントランスエリア

⇒にぎわいとうるおいのあるゲート空間へ

・魅力的な花の修景
・にぎわいを感じる空間の活用

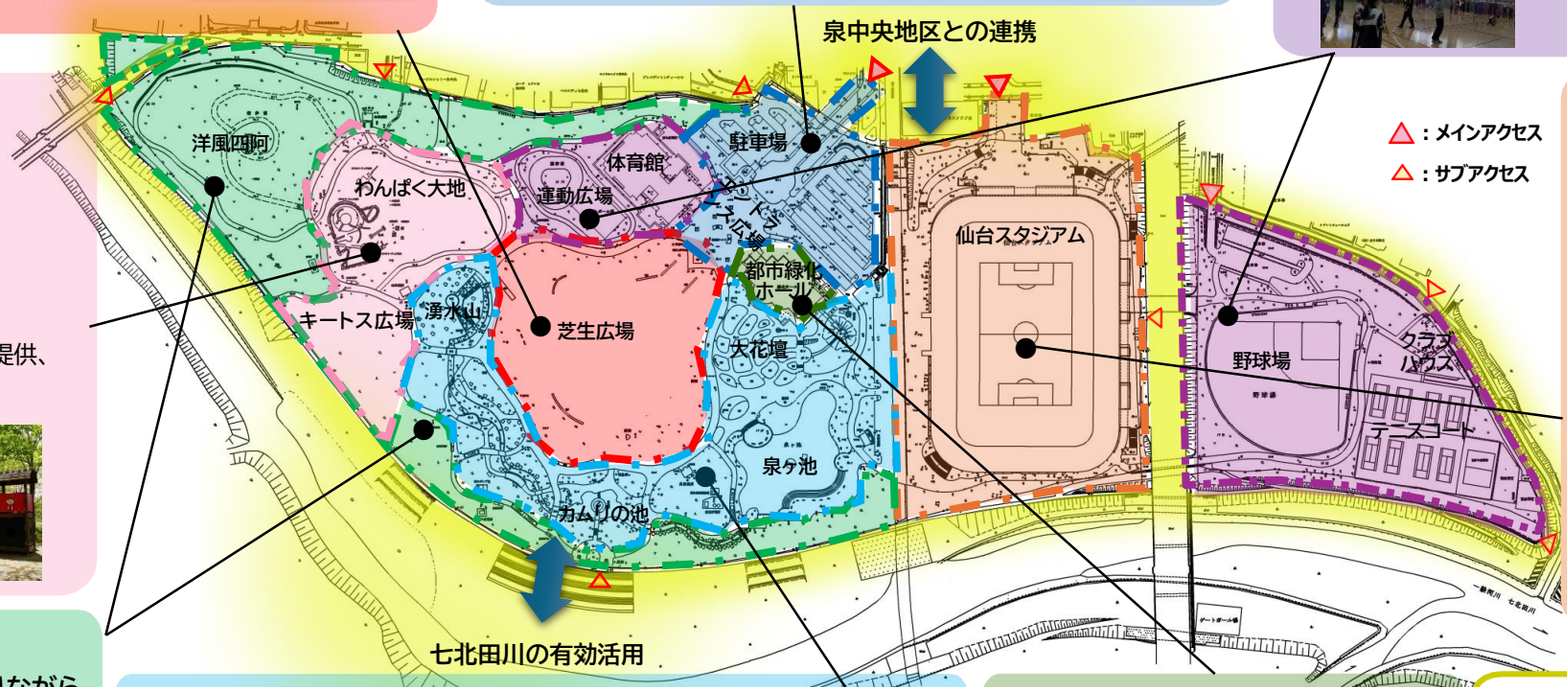
＜取組例：イベントの開催、キッチンカーの受け入れ、花壇の充実等＞

■健康・スポーツエリア

⇒誰もが楽しみながら、笑顔でリフレッシュできる空間へ

・各エリアと連携した施設の活用
・各種プログラムの展開

＜取組例：遊びや健康に関するプログラムの提供、各種講座の開催等＞



■あそびのエリア

⇒誰もが快適に利用できるあそびの空間へ

・遊び機能の充実
・幅広い世代に配慮した環境づくり
・各種プログラムの展開

＜取組例：遊びや健康に関するプログラムの提供、各種講座の開催等＞

■スタジアムエリア

⇒西側エリアと連携した利活用により新たなにぎわいがあふれだす空間へ

・遊び機能の充実
・各種プログラムの展開
・プロスポーツ未開催時の諸室や駐車場の活用
・西側エリアへのにぎわい創出の推進
・非日常空間の創出

＜取組例：遊びや健康に関するプログラムの提供、スポーツ教室等の各種講座の開催等＞

■みどりの活用エリア

⇒緑豊かで閑静な環境を活用し、都心にありながら自然を身近に感じられる空間へ

・生態系に配慮した空間づくり
・既存樹木を生かしたみどりの活用（学習面・健康面等）の推進
・関係団体と協力した、市民協働での維持管理活動の推進
・低利用地の有効活用
・環境教育の推進

＜取組例：ビオトープの設置、生物観察会、フィールドワーク、環境教育、健康活動等＞

■花と水の魅力活用エリア

⇒花や水の美しさを磨き、公園の豊かさをさらに感じられる空間へ

・花や水の景観を活かした空間づくり
・四季折々の表情が感じられる既存の植栽の見直しや新植
・泉ヶ池やカムリの池の有効活用
・多様化するニーズに対応する新たな公園サービスの導入

＜取組例：ゆづ桜やアイスガーデン・モミジ等の花やみどりなどを活用したイベントの開催、池を活用した水遊び、ライトアップ、バーベキュースペースとしての活用、飲食施設の導入等＞

■緑化推進エリア

⇒みどりとふれあい、自然から学び、誰もが交流できる空間へ

・市民参加・協働型の施設運営の推進
・季節を楽しむ魅力的な展示・空間演出の推進
・みどりの普及啓発の推進

＜取組例：市民や地域団体等と連携したイベント・ワークショップの充実、花や植物の展示の情報発信、市民協働によるみどりの活動への中間支援＞

■公園全体

・柔軟な公園利用ルールの設定
・にぎわいの効果測定や定期的な市民ニーズの把握
・防災減災のためのパッケージ化されたプログラムの提供
・利用しやすい駐車場の提供
・情報発信の充実
・植栽の魅力の充実
・公園の回遊性向上
・市民協働による公園の管理運営の推進